

社会資本総合整備計画（地域住宅計画）の事後評価報告シート

1. 事後評価を実施した社会資本総合整備計画（地域住宅計画）	
①計画の名称	吉備中央町地域住宅等整備計画
②都道府県名	岡山県
③計画作成主体	吉備中央町
④計画期間	平成23年度～平成27年度
⑤計画の目標	<p>若年層の住宅環境を整備することにより定住が促進され、地域の活性化及び人材の確保を図っていく。</p> <p>また、高齢者・身体障害者等の自立や子育て支援をはじめ、「安心で安全な住まいづくり」を基本理念とし、災害に強く環境や健康に配慮した幅広い層の住宅施策に取り組む。</p>
2. 事後評価の内容	
⑥実施体制・時期	吉備中央町において評価を行った（平成28年4月）
⑦事後評価の結果	<p>指標①：「幅広い層に対応した公営住宅整備」</p> <p>定義：吉備中央町の加茂市場地区において、整備された公営住宅の戸数</p> <p>評価方法：平成27年度までの建設工事竣工結果</p> <p>結果：従前値：0戸（平成23年度）⇒目標値：14戸（平成27年度）⇒実績値：<u>14戸（100%）</u></p> <p>結果の分析：平成23年度4戸、平成24年度4戸、平成25年度2戸、平成26年度2戸、平成27年度2戸 合計14戸の幅広い層に対応し、災害に強く環境や健康に配慮した公営住宅の整備ができたことで、子育て世帯（内1／3以上が母子家庭）中心に100%の入居率を保っている。</p> <p>また、過疎化が進む地域にあって、若年層が増えたことで、地域の活性化につながった。</p>
⑧結果の公表方法	吉備中央町ホームページにて公表及び窓口にて閲覧を可能とする。
3. 事後評価の結果を踏まえた今後の住宅施策の取組への反映等	
⑨今後の住宅施策の取組への反映	<p>「安全で安心な住まいづくり」を基本理念とし、高齢者・身体障害者・子育て世帯・住宅困窮世帯等の幅広い層に配慮した、災害に強く環境や健康に優しい公営住宅を整備する。</p> <p>また、平成28年度から平成32年度の「吉備中央町地域住宅等整備計画」で指標として、公営住宅の耐震化の推進、平成32年度末で耐震化率100%の目標を掲げ、より安全な公営住宅の提供、整備を行うこととしている。</p>
⑩その他	特になし。

※この事後評価は別添の社会資本総合整備計画（地域住宅計画）について行ったものである。

社会資本総合整備計画（地域住宅支援） 事後評価書

平成28年4月18日

計画の名称	1 吉備中央町地域住宅等整備計画																																	
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）					交付対象	吉備中央町																											
計画の目標	若年層の住宅環境を整備することにより定住が促進され、地域の活性化及び人材の確保を図っていく。また、高齢者・身体障害者等の自立や子育て支援をはじめ、「安心で安全な住まいづくり」を基本理念とし、災害に強く環境や健康に配慮した幅広い層の住宅施策に取り組む。																																	
計画の成果目標（定量的指標）	幅広い層に対応した公営住宅整備																																	
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H23当初)</th> <th>中間目標値 (H25末)</th> <th>最終目標値 (H27末)</th> </tr> <tr> <td>① ・吉備中央町の加茂市場地区において、整備された公営住宅の戸数</td> <td>4戸</td> <td>10戸</td> <td>14戸</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	① ・吉備中央町の加茂市場地区において、整備された公営住宅の戸数	4戸	10戸	14戸		②					③				
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																														
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)																															
① ・吉備中央町の加茂市場地区において、整備された公営住宅の戸数	4戸	10戸	14戸																															
②																																		
③																																		
全体事業費	合計 (A+B+C)	275百万円	A	275百万円	B		C		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0%																								

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
吉備中央町において評価を行った。	平成28年4月
	公表の方法
	吉備中央町ホームページにて公表及び窓口にて閲覧を可能とする。

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1-1	住宅	一般	吉備中央町	直接	吉備中央町	-	新築	地域住宅計画に基づく事業（公営住宅等整備	加茂市場住宅	吉備中央町						199	
1-A1-2	住宅	一般	吉備中央町	直接	吉備中央町	-	管理	地域住宅計画に基づく事業（公的賃貸住宅家	大谷団地・吉川団地・加茂	吉備中央町						76	
											小計（道路事業）					275	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				

C 効果促進事業										全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名			事業実施期間 (年度)				
												H22	H23	H24	H25	H26
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況										
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 幅広い層に対応した公営住宅（加茂市場団地14戸）の整備により、子育て世帯（内母子家庭世帯3分の1）を中心に、安心して安全な住宅を提供ができた。 								
II 定量的指標の達成状況	指標①（整備された公営住宅の戸数）	最終目標値	14戸	目標値と実績値 に差が出た要因						
		最終実績値	14戸							
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因						
		最終実績値								
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因						
		最終実績値								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)										
3. 特記事項（今後の方針等）										
<ul style="list-style-type: none"> 「安全で安心な住まいづくり」を基本理念とし、高齢者・身体障害者・子育て世帯・住宅困窮世帯等の幅広い層に配慮した、災害に強く環境や健康に優しい公営住宅を整備する。 平成28年度から平成32年度の「吉備中央町地域住宅等整備計画」で指標として、公営住宅の耐震化の促進、平成32年度末で耐震化率100%の目標を掲げ、より安全な公営住宅の提供、整備を行うこととしている。 										

